

ポリプロピレンの価格改定について

日本ポリプロ株式会社（本社：東京都千代田区 社長：善林 永寿）は、弊社ポリプロピレンについて、下記の通り価格改定を実施することと致しました。

原油価格は、OPEC・非加盟産油国による協調減産、米国による対イラン経済制裁強化・対ベネズエラ経済制裁、リビアの政情不安により、再度上昇基調に転じ、その後も急激な上昇が続いております。

また、為替も円安が定着し、2019年第2四半期～第3四半期の国産ナフサ価格は、48,000円/KLを上回る水準となることが見込まれます。

これに伴い、副資材、副原料等の諸経費の上昇も避けられない情勢となっております。

更に、17年以降、物流費も人手不足を背景に大幅に上昇しております。

弊社は、厳しい経済環境の下、徹底したコスト削減に努めてまいりましたが、今回の急激なコスト上昇分を自助努力のみで吸収することは困難であり、下記内容の価格改定をお願いせざるを得ないとの判断に至りました。

記

1. 対象品目： 弊社ポリプロピレン全製品
2. 改定時期： 2019年5月21日納入分より
3. 改定幅： (1) ナフサ価格上昇分と諸経費上昇分で12円/kg以上
(2) 物流費上昇分で3円/kg
計15円/kg以上

以上

【本件についての問い合わせ】

日本ポリプロ株式会社 総務部 TEL：03-6748-7190